

学習課題(小学校4年生)

【音楽】 パソコンなどで、見たりきいたりできる人は、取り組んでみましょう。

<学習内容>



◆ 「ミ」「ソ」「ラ」「ド」「レ」の5つの音で、日本の音楽らしいせんりつをつくりましょう。（教科書 60～61 ページ）

※参考動画 http://www.city.sapporo.jp/kyoiku/shido/gakushuukadai_shou4.html

- (1) 「さくら さくら」をきいて、日本の音楽の雰囲気を感じ取りましょう。
※右上の二次元バーコードから演奏をきくことができます。
- (2) リコーダーで「ミ」「ソ」「ラ」「ド」「レ」の音を出して、日本の音階の雰囲気を感じ取りましょう。
- (3) 「ミ」「ソ」「ラ」「ド」「レ」の5つの音と教科書 60 ページにある「せんりつをつくるリズム」を使って、2小節のせんりつをつくりましょう。
※「例」を参考に、「ワークシート」に書きこんでいきましょう。
※リコーダーで吹いてたしかめながら、何種類もつくってみましょう。気に入ったせんりつ2つを教科書 61 ページに書きます。
※「せんりつをつくり方」は動画でも確認できます。
- (4) (3)でつくった2つのせんりつと教科書 61 ページにある㊦と㊧のせんりつを使って、8小節のせんりつをつくりましょう。
※「つなげ方をくふうした例」と「くり返しを使ってくふうした例」を参考にしてみよう。
- (5) 伴奏がきける人は、(4)でつくった8小節のせんりつを伴奏に合わせて演奏してみましょう。
※演奏の例を動画で確認できます。
※伴奏だけをきくこともできます。

<保護者による関わり方のポイント>※可能な範囲でお願いします。

- ・「ミ」→「ド」、「ソ」→「レ」のように音が跳躍すると、日本の音楽らしく感じないことがあります。そのような音のつなぎ方をしているときには、リコーダーで演奏して感じを確かめながら、アドバイスをしてあげてください。
- ・8小節の旋律をつくるときには、旋律の終わりの音が「続く感じ」なのか「終わる感じ」なのかを考えさせるなど、理由をもってつなぎ方を考えられるようにします。